

法人施設活動報告：あすなろ学苑

就労継続支援B型事業



神戸スイーツコンソーシアムに参加

一流のパティシエの先生から焼き菓子の技術指導を受ける講習会「神戸スイーツコンソーシアム」に、苑生と職員が参加しました。

現代の名工に選ばれ、フランス菓子作りの重鎮である永井紀之先生から、フロランタン、プロパンサルの2種類のアーモンド菓子を教えて頂きました。

今回参加した苑生さんは、開所から約24年間パン工房で活動されてきた方ですので、材料の計量、生地を混ぜる、伸ばす、アーモンドヌガーを鍋で煮る等、様々な工程に手際よくチャレンジしていました。作りあげたものは、苑に持ち帰り、全苑生・職員で試食しました。その後苑内で何回も練習を繰り返しましたので、近々新商品としてデビューする事でしょう。

参加された苑生さんは、「私が作ったの。美味しくできたの。私代表で勉強してきたの」と自信に満ちた笑顔で報告してくれました。苑生さんが一段と輝いて見え私達も大変嬉しく思っております。



法人施設活動報告：相談室あすなろ

衣笠障害者福祉センター
相談室あすなろ



ボッチャ大会を開催

室長：岸川江利子

横須賀市の障がい相談支援事業所全体会でボッチャ大会を行いました。当所の相談員も参加し、夢中になって汗を流しました。ボッチャはパラリンピックの正式種目で、重度脳性麻痺者のために考案されたスポーツですが、障がいの有無や年齢、性別に関わらず楽しめる競技として注目されています。

最初に、お2人の講師に、デモンストレーションをして頂きました。車いすユーザーの方と麻痺のある方ですが、投げ方はそれぞれに合ったスタイルで投げていました。ボッチャのルールは簡単なのですが、ボールの位置取りや投げ方等々の作戦は、とても奥深い競技だということがわかりました。まさに、障がいがあってもなくても、分け隔てなく共にできるスポーツとして、とても面白いです。



ボッチャの道具は、幾つかの障害者支援施設で貸し出しをしていますから、町内会の行事等でぜひ「ボッチャ」を試してみたいはいかがでしょうか？

法人施設活動報告：あすなろの家

知的障害者グループホーム

第一（小矢部）・第二（小矢部）

第三（小矢部）・第五（若宮台）

第八（太田和）



夏のイベント色々

お寿司とビールで乾杯、焼き肉パーティー、かき氷に焼きそばでプチ夏祭り、花火など、それぞれのあすなろの家で、色々な夏のイベントを開催しました！暑い夏に熱く盛り上がりました。

